

271 中央大学経済学会秋期大会

〔法学新報〕第20卷11(237)号 明治43年12月1日

○中央大学経済学会秋期大会 本会は去月二十日午後一時より
本学倶楽部に開催し大久保由五郎開会の辞に次て石津専一会務
の報告卒業生遠藤武次郎二十七議会和貴族院に付て中島講師心
理作用と経済思潮桑田博士は農業金融問題に関し都会と田舎の
金融関係を論し清水哲次郎は時代思潮と経済問題金井博士は経
済問題研究方法の題下に其観察の方法を説き経済は貨財を中心
とするにあらすして人を以て中心となすべきことを論し宇田は
水産法案上野善十郎は広軌鉄道に就て述へ終りて懇親会に移り
八時に及んで漸く閉会したり(幹事報)